



団地 T PICS

さまざまな団地で行われた イベント活動をお知らせします。

笑顔はじける

暖かい日差しの下、大盛況
「集会所お披露目 With ぶちまるしゅ」を開催
泉北桃山台一丁(堺市南区)

本格的な春の到来を感じる好天の下、3月17日に泉北桃山台一丁団地集会所周辺で「集会所お披露目 With ぶちまるしゅ」を開催しました。

老朽化して手狭になっていた集会所内キッチンのリフォーム完成お披露目を兼ねたイベント。集会所前の広場には団地近隣のショップがキッチンカーやコンフィチュール、モロッコ料理などのブースを出店。地域農家の農産物販売ブースは「新鮮な野菜が安くうれしい」と多くのお客さんにぎわいました。

ガーランドや木製のキーホルダー作りが体験できるワークショップには多くの子どもたちが参加。作品完成後、参加者にはURスタッフ手作りのイチゴを使ったスイーツが振る舞われました。



会場では椅子を並べて温かいコーヒーとパンを片手におしゃべりに花を咲かせる人たちの姿も。「毎週開催してくれたらいいのに」「次のイベントはいつ?」と、早くも次回開催への期待の声も聞かれるほどの盛況になりました。



1. 好天の下、多くの人出でにぎわいました 2. URスタッフがキーホルダー作りをお手伝い 3. 「スーパーで買うと高いからうれしいわ」農産物販売のブースは大人気 4. 折り紙で作った小物に興味津々の子どもたち



多世代交流・コミュニティ形成支援イベント
丹波焼の先生に学ぶ陶芸教室
サンラフレ出来島(大阪市西淀川区)

桜がちらほらと咲き始めた3月24日、サンラフレ出来島で陶芸教室が開催されました。講師は、篠山市の「市野伝市窯」の市野達也先生。およそ800年の歴史をもち、昨年日本遺産に認定された丹波焼の窯元です。まずは、電動ろくろを使ったデモンストレーションから。お茶わんやお皿、リクエストに応じて「とっくり」まで、次々に作品が生まれる様子に歓声があがりました。「肩の力を抜いて楽しんでくださいね」と市野先生。「焼いたら約2割小さくなるのでころもち大き目に」とのアドバイスをいただき、いよいよ実践です。

今回チャレンジしたのは、ひも状の土を積み上げて器をつくる「手びねり」という手法。陶芸は初めての人でも経験ありの人でも和気あいあいと楽しみながら、ハート型のお皿、フリーカップ、花瓶な



ど、個性豊かな作品がテーブルの上に並びました。この後は先生の窯で一つひとつ仕上げのひと手間が施され、約1カ月後の完成を待ちます。サンラフレ出来島にとって、記念すべき1回目のイベントとなった陶芸教室、「ドキドキでしたが参加してよかったです」「集会所でいろいろ催しがあればいいですね」。住民の皆さんもすっかり打ち解け、最後は市野先生への感謝の拍手で締めくくりました。



1. 「焼き上がり待ちです!」 2. あざやかな手さばきの市野先生 3. 4. 姉妹で参加した方や、ベトナム人のミンさんは「夫といっしょに参加したい」と次回開催を期待していました 5. 日常使いが楽しめる素敵な作品が完成しました

コミュニティニュース

住む人の目線で魅力を発信 “団地大使” が一堂に

URアンバサダー懇親会を開催しました

2017年9月、大阪府下のUR賃貸にお住まいの方から団地の魅力を発信いただける“アンバサダー(大使)”を募集。10代から60代まで21団地27人*の方に委嘱し、団地内外の四季折々の風景や周辺エリアのスポットなど、団地に住んでいるからこそわかる魅力を発信していただいています。

3月25日にはアンバサダーやその家族を含めた約50人が一堂に会する懇親会を開催し、交流を深めました。アコースティックバンド・昭和町、kim morrisさんによるミニライブで盛り上がった後はメインイベント「URアンバサダーアワード2018」の表彰式に。各アンバサダーがこれまでの活動で撮影した写真の中から8点をセレクトし、懇親会参加者の互選で賞を決めるというもの。「超いいね!」「すごいいね!」「いいね!」の3賞が選ばれ、会場からは大きな歓声と拍手が起こりました。3賞に加え、アンバサダーに撮影テクニックをレクチャーした写真家・平野愛さんから「フォトジェニック賞」のサプライズも。講評で「日を追うにつれてみなさんすごく上手になっていて驚きました」と話す平野さん。各賞受賞者だけでなく、アワードへの応募者全員の作品に講評のコメントが贈られました。懇親会の終盤には参加者の名前を



「超いいね!」受賞者の応募作品!

使った「ネームピンゴ」も開催。参加者同士が自己紹介をしながら団地や撮影方法について情報交換するなど、アンバサダー同士の活発な交流が見られました。

「住まいの良さを一番に伝えられるのはそこに住む人」というコンセプトから始まったURアンバサダー。活動を通して一人でも多くの「UR賃貸ファン」が増えることが期待されます。

① 真剣な表情でアワードの作品選び ② 温かい楽曲で会場を盛り上げてくれた「昭和町」とkim morrisさん ③ バルーンアートのプレゼントに子どもたちも大喜び

*2018年4月現在



中登美アンバサダー初のオリジナルイベント 桜だよ!!お花見フリーマーケット 中登美第3(奈良市)

4月8日、中登美第3団地集会所前広場で「桜だよ!!お花見フリーマーケット」が開催され、団地内外から多くの親子連れが訪れました。

イベントを主催したのは2017年に団地在住の有志を中心に結成された「中登美アンバサダー」のメンバー。昨年8月の夏祭り、今年1月の餅つきに続き3回目となる今回は初めてのオリジナルイベントとなりました。中心メンバーの加来慎太郎さんは「どんな年齢の方でも興味を持って参加しやすいイベントとして、フリーマーケットを選びました」と話します。

広場には古着やおもちゃから手作りの生活雑貨、アロマワークショップまでバラエティー豊かな16ブースが出店。掘り出し物を探す人や用意されたお花見席で軽食を楽しむ人々にぎわいました。また、謎のミュージシャンによるゲリラライブやウェブマガジン「OURS」スタッフによる桜の下での記念撮影会なども実施され、参加者は思い思いにフリーマーケットの雰囲気を楽しんでいました。

「団地を元気にしよう」を合言葉に始まった中登美アンバサダー。「今回のイベントでも何か手伝えることがあれ



ば」とさまざまな方からお声がけをいただいたように、アンバサダーの活動が徐々に浸透してきている実感はあります」と話す加来さん。「これから団地を中心に地域全体が楽しめる取り組みを続けていきたい」と意気込んでいます。



1. 時折吹く風が肌寒い日でしたが、団地内外から多くの方が訪れました 2. 商品の説明をしながら何気ない会話に花が咲くなど、各ブースでは温かい交流が見られました 3. 先着150人にプレゼントされたかきもち。地元の名店のもので「店主からのご厚意により提供いただきました」 4. 団地に隣接する地域子育て支援センターのスタッフが設置したキッズスペース 5. マヨネーズに扮した謎のミュージシャン、「私マ〜ヨドレ」というユーモラスな曲に子どもたちも大喜び 6. 桜をバックに記念撮影

漫才で詐欺の実態を学ぶ 甲子園警察による防犯講座 武庫川(兵庫県西宮市)

団地内で発生する器物破損などの犯罪行為に対してURと兵庫県警甲子園警察署が連携して対応していることを周知するとともに、自主防犯活動の大切さを伝えるため、4月24日「甲子園警察による防犯講座」を開催。会場の12号棟集会所には1丁目地区にお住まいの約30人が参加しました。

講座は甲子園警察署生活安全課・木村課長による犯罪情勢の解説からスタート。「今年1月から3月末までに甲子園警察署管内で発生した刑法犯の中で最も多いのは自転車盗難。2番目は車上荒らし、自転車にはカギを2個付けたり、車には貴重品を置きっぱなしにしないなど、簡単なことでも犯罪防止には有効です」との説明に、参加者の皆さんは真剣に聞き入っていました。

また、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺の事例を警察官2名のコンビ「中田川」



が漫才形式で紹介。電話で高齢者をだまして金銭を奪おうと画策する様子に、参加者たちは声を上げて笑いながらも「こういう電話かかってきたことあるわ」と気を引き締めているようでした。

犯罪を未然に防ぐためには、警察の取り締まりと住民一人一人の自主防犯活動という、官民一体となった取り組みが効果的です。5,000世帯以上の家族が暮らす武庫川団地で一人でも多くの方に防犯意識を高めていただければ、今後も月に1回のペースで講座を開催(合計4回)する予定です。



1. 木村課長のわかりやすく丁寧な説明を真剣に聞き入る参加者の皆さん 2. 見事なかけあい特殊詐欺の事例を再現した「中田川」のお二人 3. 講座の最後にはURコミュニティ職員から「見守りサービス」に関する説明も行われました

vol.8

団地テナント 気になろお店

鈴蘭台第4
(神戸市北区)
インクルひろば

地域をつなぐ「食」の拠点

独居の高齢者が多かった鈴蘭台団地で、「年代や立場を超えて地域住民が交流できる場所」をテーマに2018年1月にオープンしたのがインクルひろばです。活動の大きな柱は、平日のお昼から夕方にかけて開いているインクルカフェ。地元で採れた米や減農薬野菜を使った日替わりランチ、弁当などを提供しています。団地内外から多くの人が訪れ、オープンからまだ数カ月にもかかわらず、行けば誰かに会える場所として広く知られるようになりました。

週に一度実施している子ども食堂「クルたん食堂」も活動の柱の一つ。さまざまな家庭の事情により子どもが一人でご飯を食べるケースが増えていることから、「安心して過ごせて、多くの人と関われる場を」と毎週木曜夜に開催しています。また、毎月第3土曜には子どもたちが簡単なクッキングに挑戦する子どもの日というイベントも行っています。他にも、減農薬野菜の販売をはじめ、多くの定期イベントを催すインクルひろば。スタッフの一人は「誰でも気軽に立ち寄れる場所にできたら」と語ります。



① 自宅のリビングのような雰囲気のカフェで心ゆくまでおしゃべり ② 「子どもの日」に近所の寿司職人の指導で巻き寿司をつくる子どもたち ③ 一人でも入りやすい落ち着いたたずまい



SHOP DATA

兵庫県神戸市北区南五葉1-1 鈴蘭台第4 団地1-109
☎ 078-958-5990
◎ (インクルカフェ) 月~金曜 11:30~18:00
(子ども食堂) 毎週木曜 17:00~20:00
※その他イベントの詳細や開催時間などは直接お問い合わせください。
📍 アクセス: 神戸電鉄粟生線「西鈴蘭台」駅から徒歩3分
🌐 http://inkuruhiroba.sakura.ne.jp/



団地に歴史あり

団地とともに歩んだ60年

玉串西(大阪府東大阪市)



1985年の七夕に撮影した1枚。毎年、七夕の時期には家族で飾り付けをした笹飾りを家の前に飾りました。私も兄もとてもうれしかったのを覚えています。(高の原西・吉井知子)

懐かしい団地写真を 募集しています!

懐かしい風景、暮らしの一場面など、みなさんをお持ちの思い出の写真をお寄せください。紙面に掲載させていただいた方にはクオカード(3,000円分)を進呈します。
※対象は「日本住宅公団」「住宅・都市整備公団」など、UR都市機構の団地に限定させていただきます。
詳しい応募方法は7ページをご覧ください。